

大池小学校 安心・安全プロジェクト 『すてきなところを見つけよう』

大池小学校 安心・安全プロジェクト 『すてきなところを見つけよう』

○スローガン

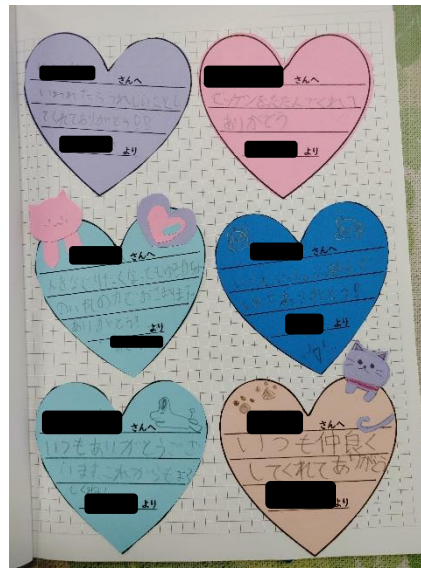
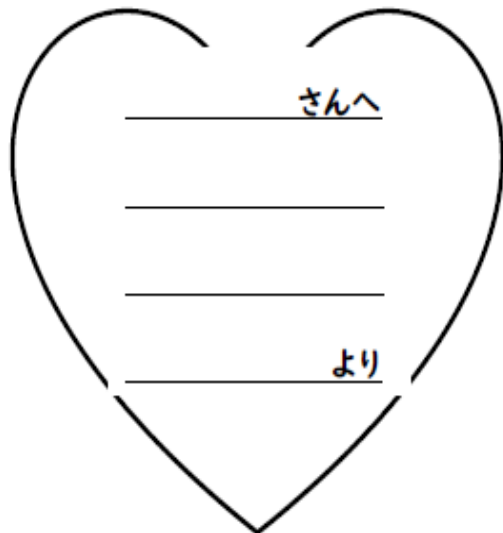
『広がるやさしさ 広がる友だち』

○目的

活動をきっかけに、友だちの素敵なおところに気づいて伝えたり、自分の素敵なおところを伝えてもらったりすることで、安心・安全に過ごせる学校づくりの意識を高める。

○活動内容

- ・啓発グッズ（ノート）と「広がるやさしさカード」を配布。計画委員による説明。
- ・期間 12/4（月）～12/15（金）
- ・「広がるやさしさカード」に素敵だなあと感じたことを記入、友だちへ渡してあげる。「広がるやさしさノート」に貼り付ける。
→ 全員のノートにカードが貼られたら「広がる友だち」認定証を表彰。



豊中市立大池小学校では「いじめ予防」を初めとした「安心・安全プロジェクト」という活動・取り組みを行いました。この活動は大池小学校の児童がイラストを描いてオリジナルのノート「やさしさノート」を作成し、そのノートを活用して安心安全に過ごすことができる学校づくりの意識を高めるといえるものです。

大池小学校計画委員会に所属している児童が、主体的になって企画・計画し、在校生や先生方への案内、全校集会での発表等を行いました。

児童たちは、それぞれの素敵なおところをハート型の用紙「やさしさカード」に書き、それを直接渡して思いを伝えることで学校全体が温かくなるように主体的に活動することができました。

大池小学校計画委員会児童とイラストを描いた 児童に突撃インタビュー！！



○今回の取り組みにおいて、計画委員会の皆さんは在校生や先生方にどのような発表や呼びかけをしましたか。

大池小学校の「安心安全プロジェクトを通して、友だちの素敵などところを見つけ、それを伝えていきましょう！」と呼びかけました。

○今回の取り組みをすることで、どのような学校になってほしいですか。

一人ひとりが相手のことを考えて行動してほしいです。また、思いやりや優しさを大切にすることを意識して、いじめや喧嘩がなく、皆が安心して勉強したり遊んだりできる学校になってほしいです。

○今回の取り組みについて、在校生の皆さんや先生はどのような反応をしてくれましたか。

皆が興味をもって注目してくれ、「すごいね!」、「頑張ってるんだね!」と声をかけてくれました。また、自身の弟が「こんな取り組みをしているなら、自分も計画委員会に入って頑張りたい!」と言ってくれました。この取り組みをして本当に良かったと思います。



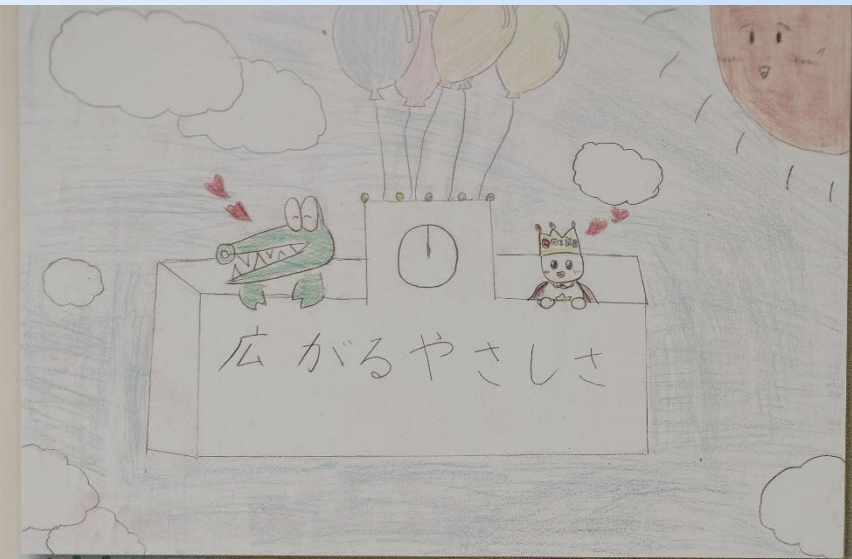
担当の先生より

この取り組みをすることで、児童の意識が変わったと感じています。これからも友だちの素敵などところをどんどん見つけて、お互いを認め合ってほしいと思います。そして、友だちと自分自身をもっと好きになってほしいです。

校長先生より

子どもたちが自分たちで「どのようにすれば素敵な学校になるのか」ということを考え、それを実践したことが素晴らしいと思っています。この取り組みのおかげで、学校全体が温かい雰囲気になったと感じています。

大池小学校オリジナルノート「やさしさノート」を紹介



☆イラストを描いた児童に聞きました☆

○オリジナルの絵を描くにあたって難しかったことは何ですか。また、イラストの中に「広がるやさしさ」、「広がる友達」と書かれていますが、どんな気持ちで絵を描きましたか。

学校のイラストを立体的に描くことが難しかったです。また、絵で夜を表現することも難しかったです。工夫したところは、星の輝きを出すところです。星が綺麗に輝いて見えるように描きました。

「広がるやさしさ」と「広がる友達」という言葉については「一人ひとりがやさしを大切に、その優しさで皆が繋がってほしい」という思いから書きました。

今回の取り組みの中でイラストを描いて、自身の絵が載ったノートが大池小学校のオリジナルグッズとして皆に配られたことにとても嬉しく思いました。

